

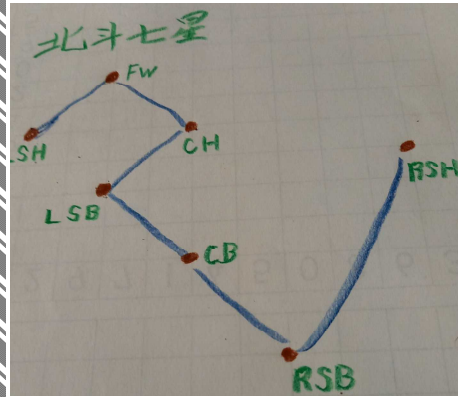
優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>  
21・4・15(木)  
南NEWS no 10

**スリーラインの間を空けない！！**  
4月11日(日)のパナマvs女子日本代表の試合で解説の岩清水・元女子日本代表の言葉です。

北斗七星のシステムもボールの周辺を◇で囲み、間を空けずに攻めて、ボールを奪われたら数的優位で即座に奪い返して、また攻めるシステムです。



前にも記述しましたが、3年生のTM強豪西原戦。1・2戦は10点近くの差をつけられての敗戦。3戦目は北斗七星のシステムで戦い、失点は減り、得点もできたのです。この3月に卒業した子ども達です。



ラインを下げずに、常に数的優位を持って戦う北斗七星のシステムが機能すれば、相手を自由自在にさせる場面はぐんと減ります。得点チャンスも増えます。

**どの子もドリブル突破できる子に！！**

**どの子も北斗七星のシステムを理解し、実践できる子に！！**  
ご指導、よろしくお願いいたします。

### 【Bクラス試合レポート】春季カップ戦

《日時・会場》 2021/4/11(日) @愛宕小  
《めあて》 コーナーから点を入れる、技を使う、  
渡り廊下を使ってドリブルする

《試合結果》 南八王子 0-11 シルク (前半 0-4)  
《試合の様相》

これまで習った個人技や、最近覚えた渡り廊下からの攻め、コーナーキックの作戦を試合でどんどん出そう！、全力でボールに絡もう！、ゴールを目指そう！そう激励して挑みました。ただ地域屈指の強豪シルクさん相手では、さすがに簡単にはいかず、結果は大敗でした。昨年度は試合が少なく、遠征試合のあいさつや、試合前の気持ちの高め方など、覚えることがたくさんありますが、まずは3年生+2年生が全員揃って、新生Bクラス最初の試合を迎えられたことに、心からありがとう、ですね。



シルク戦

ビックチャンス！

○トア君：前半はフィールドで、後半ではキーパーで頑張ってくれました。ナイスセーブも度々見せてくれました。ひたむきに練習に取り組んでる成果は、すぐに試合に活かせる時が来ますよ。

○ハルト君：得意になってきたライン際のドリブル突破に、益々磨きをかけていけば、必ずや南の強力な武器になります。

○ユウト君：抜群のプレスキックの精度の持ち主。ドリブルもフェイントも軒並み上達中、未来の司令塔目指して、周りを巻き込み、どんどん声を出していこうね。

○アツヤ君：秘めたる闘志を全面に出していけば、お兄ちゃん譲りの強烈ドリブラーになれるよ。その片鱗は現れてるよ。必ずできる、自信を持って！

○リュウノスケ君：前半のキーパーでは度々のシュートをナイスブロック、後半はフィールドで、渡り廊下からのドリブルに何度もチャレンジしました。抜群の向上心で成長著しく、南の中心選手になってます。

○ユウキ君：覚えてきた技を、試合でたくさん出していました。必死にボールに食らいつく強い気迫も、ぜひみんなに見習ってほしいです。

○コウキ君：持ち前の負けず嫌い、気持ちの強さは、上級生にも全く引けを取りません。その闘志を持ち続けられれば、ゴールできる日も近いはず。

○ユウセイ君：南に入って最初の試合、しかも上級生の強豪相手に、ちょっと緊張？でもすぐに慣れます。練習にも欠かさず参加して、きちんと挨拶できる、真面目に取り組むその姿勢こそ、上達への一番の近道です。

### 《コーチ所感》

すぐ上の学年がない中、目指すべき姿やお手本が身近で見られないのは少々寂しいですが、その分今回のような強豪チームの雰囲気、大敗した反省点、悔しさを感じられる機会は、これからも続くサッカー生活の良い勉強です。

相手は同じ地域の同じ学年の子達、これから何度も対戦するであろう強い相手と、何が違うのか考えられたかな？でもこれからのみんなの頑張り、チーム力up、個人技の上達が計れる、良い相手が見つかりましたね。いつの日かみんなが戦う集団になって、リベンジを目指しましょう。

めあてにあげたコーナーキックは、残念ながら一度もチャンスがありませんでした。次回チャレンジですね。

新学年になった今回から技表デビューです。これからは試合の度記入します。さて、来年進級する時には、いくつまで増やせるかな？目指せオールクリア！

by 田邊コーチ



